

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	市民活動施設運営事業（美原区）	事業番号	217-012
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	0	43	87	0	87
	財 源					
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	内 訳					
	その他（資料等複写徴収金）	0	16	20	0	20
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	0	27	67	0	67
14	人件費（b）	1,590	1,630	1,740	1,740	1,860
15	年間経費（c）=(a)+(b)	1,590	1,673	1,827	1,740	1,947

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	事業費内訳	通信運搬費	R7 決算	0	0		R7	決算		
			R8 予算	11	11		R8	予算		
	消耗品費		R7 決算	0	0		R7	決算		
			R8 予算	53	33		R8	予算		
	修繕料		R7 決算	0	0		R7	決算		
			R8 予算	23	23		R8	予算		
			R7 決算				R7	決算		
			R8 予算				R8	予算		
			R7 決算				R7	決算		
			R8 予算				R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和6年度	令和7年度
17	① 利用者数	人	534	820
	② 上記①にかかる年間経費	千円	1,673	1,740
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	3,133	2,122
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	利用者数が増加し、目標値を上回った。また、利用者数が前年度より増加したことにより、単位当たりの経費を削減することができた。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	利用者数は増加している。市民活動のための打合せや会議の場を提供することで、地域住民のつながりの強化に寄与しており、今後も継続していく必要がある。
----	--

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	現在、同プラザを主に利用しているのは、青少年指導委員会や校区福祉委員会など、自ら会議室を持たない団体が大半であるため、引き続き、市民活動のための打合せや会議の場を提供することで、地域住民のつながりの強化に寄与していく必要があると考える。
	有効性	■ 高い □ 低い	